

土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調査名 主要地方道 西城比和線設計地質調査業務委託（道路改良・単独）

事業名 または 工事名

調査目的及び調査対象 道路 構造物基礎

ボーリング名	R5-B-2	調査位置	広島県庄原市西城町大屋黒谷上			北緯	34° 58' 24.3722"			
発注機関	広島県北部建設事務所庄原支所			調査期間	2023年 5月 29日 ~ 2023年 5月 30日		東経	133° 03' 21.0800"		
調査業者名	主任技師			現場代理人	コピ定者	ボーリング責任者				
孔口標高	T.P. 667.00m	角	180° 上下 90° 0°		方位	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南		地盤勾配	水平0° 鉛直 90° 36°	
総削孔長	6.00m	使用機種	試験機		YBM-05DA-2		エンジン	ヤンマー-NFD10		
							ポンプ	YBM GP-5		

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名 (模様)	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対密度	相対稠度	地質時代名	記	孔内水位 / 測定月日	標準貫入試験						試験採取	室原位置試験	削孔月日	
												深度-N値図		N	深	100mmごとの打撃回数	打撃ごとの貫入量				50回の貫入量
0	666.60	0.40	0.00	礫質土	茶褐色					径20~40mmの亜円礫~非角礫主体。深度増すにつれ、砂分増加する。		1.15	2	1	1	4	1.15	P2-1	○	粒度, 密度, 含水比	
1			0.00	有機質土	暗黒灰			rel		果ボケ 全体的に軟質である。 径20~30mm程度の亜角礫少量混入。	05/30 2.30	1.45	1	1	1	3	1.45	P2-1	○	粒度, 密度, 含水比	
2	664.50	2.50	0.00	粘土質砂	暗茶灰					細砂主体 全体的に粘土分を多く含有する。 粘性やや強く全体的に緩い。 所々に径20~30mm程度の礫を混入。		2.15	1	1	1	3	2.15	P2-2	○	粒度, 密度, 含水比	
3	664.20	2.80	0.00	強風化安山岩	暗青灰					基盤の強風化部。 コアは土砂状で採取される。 風化著しく、岩組織はやや不明瞭。 孔内水位はGL-2.80m。		3.15	5	5	5	15	3.15	P2-3	○	粒度, 密度, 含水比	
4	663.25	3.75	0.00	風化安山岩	暗青灰					基盤の風化安山岩 (軟岩I)。 深度5.20m付近までは礫状で 採取され指で強く押すと崩れる程度。 深度5.20m以下は岩片状で採取され ヤンマー打撃で鈍い金属音がする程度。 岩組織は比較的明瞭で、全体に石英細脈を認める。		4.15	15	18	17	50	4.15	P2-4	○		
5			0.00									4.42	27	23	50	180	4.42	P2-5	○		
6	661.00	6.00	0.00									5.18	50	60	50	60	5.18	P2-6	○		
7			0.00									6.00	60	60	60	60	6.00	P2-6	○		